

令和4年(2022年) 7月14日(木) 13923号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832
 MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB : https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は5万円引き下げの105万円

7月の月内建値平均は107万8,000円

JX金属は13日、電気銅建値を5万円引き下げの105万円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は107万8,000円。

13日に入電した直近のLME銅相場前場売値が7,370.50ドル。13日の東京市場の米ドルTTSレートは138.02円。この値で換算した採算価格は、101万7,200円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万2,800円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

2月…1160(1) 1180(3) 1190(9) 1210(16)	平均1193.3
3月…1190(1) 1240(3) 1270(7) 1240(9) 1220(15) 1250(17) 1280(22) 1310(24) 1330(29)	平均1263.8
4月…1310(1) 1340(6) 1320(12) 1340(14) 1360(19) 1370(22) 1320(26)	平均1336.5
5月…1280(9) 1260(11) 1220(13) 1250(17) 1230(19) 1260(23) 1250(26)	平均1250.6
6月…1270(1) 1340(7) 1360(9) 1330(13) 1290(15) 1260(17) 1270(22) 1180(24)	平均1270.0
7月…1170(1) 1130(5) 1080(7) 1100(11) 1050(13)	平均1078.0



黄銅削粉買値は30円 引き下げの783円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は13日、黄銅削粉買値を30円引き下げの783円と発表した。今月5回目の改定。

デジタル化ポータルサイトを

オープン

経済産業省・中小企業庁

必要だけど、どこから手を付ければ? どう進めれば? 中小企業のデジタル化の悩みにワンストップで対応するため、経済産業省・中小企業庁はこのほどポータルサイト『みらデジ』をオープンした。

はじめは、スマホやPCから5つの質問に回答するだけの「みらデジ経営チェック」で、同地域・同業種の事業者と比較したデジタル化の進捗度を確認。弱みや課題が確認できたら、解決に向けた専門家による無料相談「みらデジリモート相談」も受けられる。特別なアプリのダウンロードは不要で、だれでも無料で利用できる。

結果から着手すべきネクストアクションを確認したら、次は専門家による無料オンライン相談「みらデジリモート相談」を活用したり、「みらデジ」に掲載された各種支援策情報を参照したりし、具体的なデジタル化に取り組んでいく。

みらデジ



みらデジ 検索



<https://miradigi.go.jp/>

ポータルサイト『みらデジ』をオープン

会員登録をすると、「経営チェック」の結果や「リモート相談」で受けたアドバイス内容、各種支援機関から受けた支援内容などをマイページに保存でき、一体的できめ細かい支援を受けながらデジタル化を通じた課題解決を目指すという。


日刊金属 既刊収録サイト



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

銅・アルミレポート

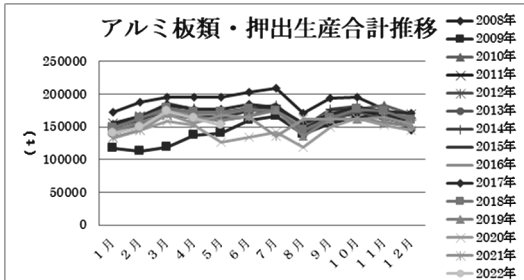
橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



6月のアルミ概況及び7月の見通し (3)

【アルミ圧延・押出品生産数】

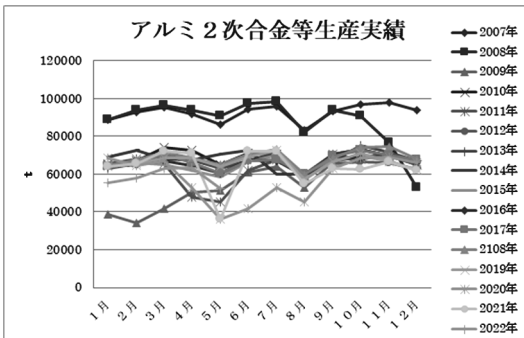
日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-1.2%の15万3,141 t で2カ月連続のマイナス。



出典 日本アルミニウム協会

【アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績】

前年比-12.4%の5万2,564 t で9カ月連続のマイナス。出荷は-13.4%の5万2,312 t で9カ月連続のマイナス。



出典 日本アルミニウム合金協会

■国内概況まとめ

【自動車】

【自動車生産】

生産動態統計によると5月の自動車生産台数は前年比-16%の39万6,433台、輸出は前年同月比-24.5%の18万7,391台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると6月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-15.8%の19万7,530台。内訳は乗用車が-14.3%、貨物が-23.5%、バスは-50%。

【住宅着工戸数】

5月の新設住宅着工は、貸家は増加したが、持家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比4.3%の減少となった。

また、季節調整済年率換算値では前月比6.5%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は67,193戸。前年同月比4.3%減、15か月ぶりの減少。

○新設住宅着工床面積は5,564千㎡。前年同月比4.9%減、14か月ぶりの減少。

○季節調整済年率換算値では828千戸。前月比6.5%減、2か月連続の減少。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-1.2%の15万3,141 t で2カ月連続マイナス。

【アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績】

前年比-12.4%の5万2,564 t で9カ月連続マイナス。

出荷は-13.4%の5万2,312 t で9カ月連続マイナス。

いまだ回復の道筋の見えない自動車生産につれてアルミ合金需要も足踏みが続いている。

【輸出】

新地金は-3.1%の126 t、2次合金は+37.8%の1,718 t、スクラップは-9.6%の2万6,593 t、アルミ缶は-3.2%の6,664 t。

【輸入】

新地金は+7.1%の12万4,829 t、二次合金は-2.7%の8万9,968 t、スクラップは+102.3%の605 t、合金スクラップは+133.7%の8,227 t。

【見通し】

【自動車】

5月の自動車生産が-16%。6月国内販売台数が前年比-16%で6カ月連続生産、販売共に大幅減少。前月に続き上海のロックダウンによる半導体以外も中国からの部品供給の遅れと、先日一部解除されたため挽回生産に期待。

【スクラップ景況予想】

流通(一次問屋)在庫は欧米の金融引き締め策からLME価格が2,800-2,400ドルと急落したが自動車生産減から売りにくく、さりとて入荷も少なそう。

需要面に関しては上海のロックダウン解除の時期が不透明なことからスソ物に関しては需給は緩みそう。上物に関しては巢篋り需要一服から需給が緩みそう

【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。①米欧の金融政策 ②中国の動向【ロックダウン再開中】

①に関しては、米国に続いて英国でも利上げが決定となり、利上げの幅が米国を上回る1.25%だったことやFRB議長やECB総裁のタカ派発言からまだまだ利上げスタンスは続く。

②に関しては、6月1日上海のロックダウンが解除されたものの一部で再開するなど先行き不透明。また、季節はずれのインフルが流行するなどロックダウンは続きそう。

これらを踏まえた7月のアルミ価格は2,100-2,400ドル(セツル)との予想。

ドル円値は133円~139円(TTM)台を予測。

スクラップ購入価格に関しては-5円~-10円程度と予想している。

(「6月のアルミ概況及び7月の見通し」おわり)



【経済産業省】
(7月1日付、本紙関係分=分割掲載③)

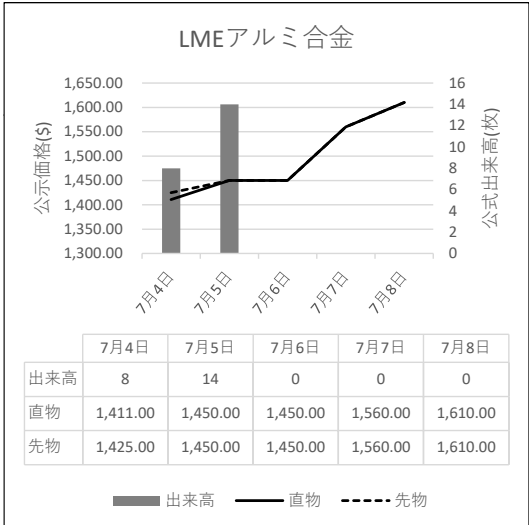
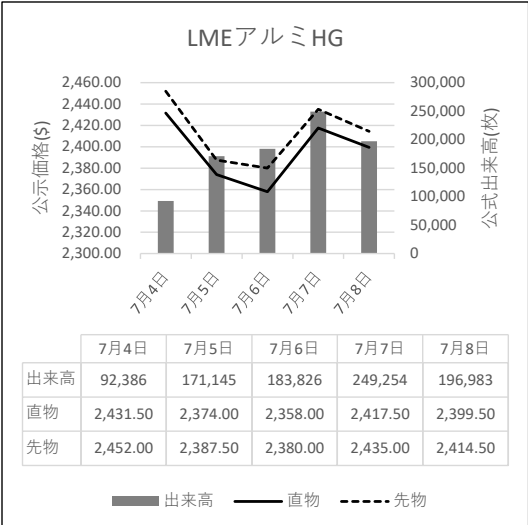
資源エネルギー庁長官官房資源エネルギー政策統括調整官(広島県副知事) 山田仁▷資源エネルギー庁長官官房国際資源エネルギー戦略調整官(資源エネルギー庁長官官房国際課長) 小泉秀親▷資源エネルギー庁長官官房総務課長兼大臣官房エネルギー・環境・イノベーション政策調整官(資源エネルギー庁電力・ガス事業部政策課長) 浦上健一郎▷資源エネルギー庁長官官房総務課需給政策室長(大臣官房会計課政策企画委員) 廣田大輔▷資源エネルギー庁長官官房国際課長(日本貿易振興機構香港事務所産業調査員) 長谷川裕也▷資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部長(大臣官房総務課長兼大臣官房政策審議室長) 井上博雄▷資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部新エネルギーシステム課水素・燃料電池戦略室長の併任解除(資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部新エネルギーシステム課長兼同部新エネルギーシステム課水素・燃料電池戦略室長) 日野由香里▷資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課長兼同部省エネルギー対策業務室長(商務情報政策局ヘルスケア産業課長兼同課国際展開推進室長) 稲邑拓馬▷資源エネルギー庁資源・燃料部石炭課長兼同庁長官官房総務課カーボンリサイクル室長兼産業技術環境局資源循環経済課長(産業技術環境局資源循環経済課長) 羽田由美子▷資源エネルギー庁資源・

燃料部鉱物資源課長(新エネルギー・産業技術総合開発機構IoT推進部長) 有馬伸明▷資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部新エネルギーシステム課水素・燃料電池戦略室長(採用) 安達知彦▷資源エネルギー庁資源・燃料部企画官(石油・液化石油ガス備蓄政策担当)(採用) 古幡哲也▷北海道経済産業局長(大臣官房審議官(貿易経済協力局担当)) 岩永正嗣▷東北経済産業局長(復興庁福島復興局次長) 戸邊千広▷東北経済産業局地域経済部長(資源エネルギー庁資源・燃料部鉱物資源課長) 小林和昭▷関東経済産業局総務企画部長(大臣官房秘書課調査官) 猪又真介▷関東経済産業局資源エネルギー環境部長(福島イノベーション・コースト構想推進機構事務局長) 紺野貴史▷九州経済産業局長(大臣官房審議官(産業保安担当)) 兼大臣官房調査統計グループ長) 苗村公嗣▷九州経済産業局資源エネルギー環境部長(商務情報政策局鉱山・火薬類監理官付金属鉱業等鉱害対策官) 毛利智徳 (カッコ内は旧職)

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑
株式会社 原田商店
代表取締役 原田靖章
〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

故銅・銅滓
アルミ原料
高価即金買入
——ご照会をう。——
森下商店
大阪市西成区南津守7-12-46
TEL (06)6659-5577~8
FAX (06)6659-5579

LME公式値週間推移 7月4日~7月8日(現地)



故銅市況

13日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,623.00ドルより252.50ドル安の7,370.50ドル。直物の終値は、前営業日の7,572.25ドルより237.25ドル安の7,335.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,645.00ドルより242.00ドル安の7,403.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,584.50ドルより230.50ドル安の7,354.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の9月限は、前営業日の343.05セントより14.25セント安の328.80セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の8月限は、前営業日の5万8,730元より790元安の5万7,940元。

13日の東京為替市場TTSレートは、前日の138.24円より0.22円の円高ドル安、1ドル=138.02円。13日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,370.50ドル。この値と13日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の109万1,000円より3万6,000円安の105万5,000円。この日、電気銅建値は105万円に引き下げられた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月13日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が806~811、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは771~776、並銅は736~746、込銅（高品位=約97%）は726、セバは605~610。コーベルは要り用筋で546、それ以外は531ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋556、それ以外526~536どころの値頃。並青銅鋳物削粉は644~649どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が786~806、上銅新くずが751~771、普通上銅が726~746、2号銅線が718~738、並銅が716~736、込銅（94-97%）が664、込銅（90-93%）が666、下銅が335~385、セバが570~605、コーベルが486~531、黄銅棒地が481~526、黄銅削粉が476~521、黄銅ラジが441~449、交叉ラジが414~471、黄銅銅鋳物が427~434、送りが297~316、上青銅鋳物が641~661、並青銅鋳物が621~636、上青銅鋳物削粉が636~656、並青銅鋳物削粉が611~631どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区（7月前半）

2S=220円~240円、63S=204円~255円、アルミホイール(1P)=116円~230円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=105円~113円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区（7月前半）

2S=202円~205円、63S=205円~240円、印刷版=195円~198円、アルミホイール(1P)=181円~191円、ペースメタル=149円~153円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

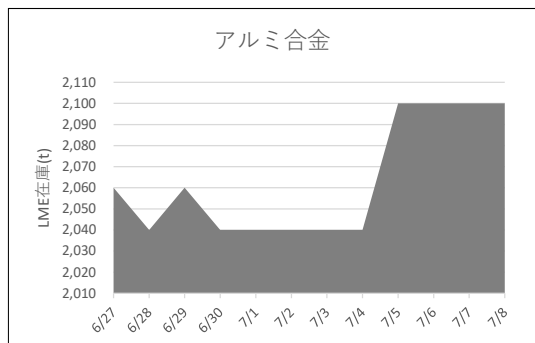
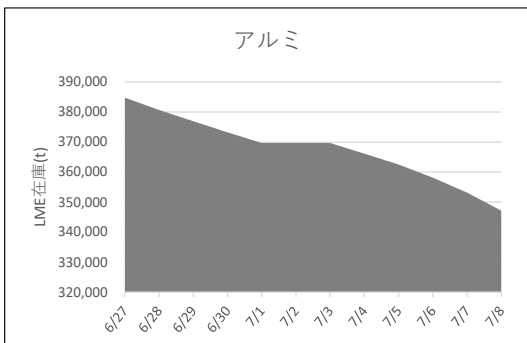
為替動向

12日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0040ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0040ドル~1.0050ドルで推移した。ロシアから欧州へのエネルギー供給に先行き不透明感が根強く、景気の悪化を懸念したユーロ売りドル買いが優勢となった。欧州経済研究センターが発表した7月のドイツ景気期待指数は前月より25.8低下のマイナス53.8となった。このこともユーロ売りを促した。

12日のニューヨーク外国為替市場で円相場は6営業日ぶりに反発。前日と比べ0.55円の円高ドル安、1ドル=136.80円~136.90円で取引を終えた。円は前日に137.75円と24年ぶりの円安水準をつけた。このため利益確定の円買いが入り易かった。米国の長期金利終値は2.97%で前日と比べ0.02%低下。このことも円買いを誘った。

13日早朝の東京外国為替市場でも円相場は上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.54円の円高ドル安、1ドル=136.80円~136.81円だった。ロシアからの天然ガス供給停滞が欧州で景気の減速懸念を増幅、新型コロナの感染再拡大に伴う厳しい行動制限から中国の景気不安も高まっている。このため米国の長期金利は低下。11日に円がおおよそ24年ぶりの安値を更新したこともあって、持ち高調整の円買いドル売り進み円相場を押し上げた。円は対ユーロでも上昇。同じく0.20円の円高ユーロ安、1ユーロ=137.25円~137.27円だった。

LME認定倉庫在庫量推移 6月27日~7月8日(現地)





LME銅相場は続落、3営業日で約6%安
 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場も続落
 LME非鉄相場は概ね軟調 アルミは14か月ぶりの安値に



13日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、7月12日入電の7,623.00ドルより252.50ドル安の7,370.50ドル。3営業日の続落で5.93%安。この週5.39%の下落。7月に入って10.61%の下落。3か月物の前場売値は、7月12日入電の7,645.00ドルより242.00ドル安の7,403.00ドル。3営業日の続落で5.89%安。この週5.17%の下落。7月に入って10.21%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地7月11日の13万3,100トンより1,325トン減の13万1,775トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、7月12日入電の343.75セントより14.10セント安の329.65セント。3営業日の続落で7.97%安。この週6.67%の下落。7月に入って11.25%の下落。8月限は、7月12日入電の343.30セントより14.15セント安の329.15セント。3営業日の続落で7.99%安。この週6.68%の下落。7月に入って11.34%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、7月限が、7月12日入電の5万8,370元より330元安の5万8,040元。2営業日の続落で2.52%安。この週2.52%の下落。7月に入って9.69%の下落。中心限月に当たる8月限は、7月12日入電の5万8,730元より790元安の5万7,940元。2営業日の続落で2.93%安。この週2.93%の下落。7月に入って9.75%の下落。

錫は下落

LME錫相場の前場売値は、直物が、7月12日入電の2万5,800.00ドルより100.00ドル安の2万5,700.00ドル。下落して0.39%安。この週0.39%の下落。7月に入って4.99%の下落。3か月物の前場売値は、7月12日入電の2万5,600.00ドルより50.00ドル安の2万5,550.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.20%安。この週1.57%の上伸。7月に入って4.31%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地7月11日の3,555トンより25トン減の3,530トン。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、7月12日入電の1,940.00ドルより5.00ドル高の1,945.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.26%高。この週0.15%の下落。7月に入って1.99%の上伸。3か月物の前場売値は、7月12日入電の1,926.00ドルより1.00ドル高の1,927.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.05%高。この週1.48%の下落。7月に入って0.47%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地7月11日の3万9,275トンよりトン減の3万9,275トン。

亜鉛はまちまち

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、7月12日入電の3,122.00ドルより15.00ドル高の3,137.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.48%高。この週0.44%の下落。7月に入って3.52%の下落。3か月物の前場売値は、7月12日入電の3,055.00ドルより32.00ドル安の3,023.00ドル。3営業日の続落で2.64%安。この週1.53%の下落。7月に入って6.47%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地7月11日の8万2,775トンより100トン減の8万2,675トン。

アルミは反落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、7月12日入電の2,417.00ドルより59.00ドル安の2,358.00ドル。反落して2.44%安。この週1.73%の下落。7月に入って1.63%の下落。3か月物の前場売値は、7月12日入電の2,423.00ドルより52.50ドル安の2,370.50ドル。反落して2.17%安。この週1.82%の下落。7月に入って2.09%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地7月11日の34万3,825トンより万3,450トン減の34万0,375トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、7月12日入電より横ばいの1,710.00ドル。この週6.21%の上伸。7月に入って10.94%の下落。3か月物の前場売値は、7月12日入電より横ばいの1,710.00ドル。この週6.21%の上伸。7月に入って10.94%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、7月12日入電より横ばいの2,260.00ドル。この週2.73%の上伸。7月に入って10.35%の下落。3か月物の前場売値は、7月12日入電より横ばいの2,261.00ドル。この週2.77%の上伸。7月に入って9.92%の下落。

ニッケルはまちまち

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、7月12日入電の2万1,500.00ドルより50.00ドル安の2万1,450.00ドル。反落して0.23%安。この週0.92%の上伸。7月に入って7.14%の下落。3か月物の前場売値は、7月12日入電の2万1,405.00ドルより135.00ドル高の2万1,540.00ドル。2営業日の続伸で1.60%高。この週1.60%の上伸。7月に入って6.47%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地7月11日の6万4,170トンより96トン減の6万4,074トン。

日刊金属 6ヵ月:46,200円
 外電配信料 (税込) 12ヵ月:92,400円

LME公示価格(US\$)／7月12日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,370.50	25,700.00	1,945.00	3,137.00	2,358.00	1,710.00	2,260.00	21,450.00
	前営業日比	▲ 252.50	▲ 100.00	5.00	15.00	▲ 59.00	0.00	0.00	▲ 50.00
先物	公示価格	7,403.00	25,550.00	1,927.00	3,023.00	2,370.50	1,710.00	2,261.00	21,540.00
	前営業日比	▲ 242.00	▲ 50.00	1.00	▲ 32.00	▲ 52.50	0.00	0.00	135.00

海外非鉄金属相場

(7月13日 入電・現地 7月12日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: NYコメックス相場, 出来高, 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

Table with columns: LME (円ペーソ/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル, TTS, 138.02, -0.22.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1894.0 (▲36.0), 1910.5 (▲13.0).

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレンウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1730.70 (▲9.30), 13000 -, 3.60 -, 1.60 -, 240 -, 9.25 -, 10.50, 10.45 -, 13.50, 43.00 -, 44.00, 31.00 -, 32.00, 4050 -, 4500, 320.0 -, 350.0, 110 -, 118.

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (12日), (13日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: -, -, -, 3.7600, 4.4367, -, -.

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 131,775, 3,530, 39,275, 82,675, 340,375, 2,100, 4,700, 64,074. Changes: ▲1,325, ▲25, -, ▲100, ▲3,450, -, ▲60, ▲96.

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 69,353, 200,247, 101,492, 89,059, 1,895. Changes: 2,692, ▲10,710, ▲11,467, 11,034, ▲55.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (7/13), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 7,329.5 -, 25,385.0 -, 1,930.0 -, 3,030.5 -, 2,367.0 -. Changes: 7,332.0, 25,745.0, 1,932.5, 3,035.0, 2,369.5.

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 58040, 17950, 23875, 15015, 182960. Changes: 57940, 17885, 23520, 15020, 168340. Daily: 330, 295, 155, 210, 3660. High: 14080, 10245, 1905, 540, 264.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

※13日のKLT Mは取引がありません。

Table with columns: LME (円ペーソ/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル, TTS, 138.02, -0.22.

非鉄金属製品相場

(7月13日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◆1360	◆1360	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◆1410	◆1410	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	◆1490	◆1560	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	◆1700	◆1560	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	◆1610	◆1470	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	◆1270	◆1330	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◆1325	◆1375	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 32.5~34.6
銅線0.9ミリ	◆1350	◆1390	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 88.9~94.5
銅帯6×50	◆1280	◆1330	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 222~236
銅平角線	◆1550	◆1560	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◆1135	◆1165	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1690~1797
〃 0.3ミリ	◆1165	◆1195	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2605~2769
黄銅大板2×1×2	◆1285	◆1345	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4376~4651
黄銅管	◆1765	◆1645	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2695~2860
復水器用黄銅管	◆1735	◆1615	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3771~4001
黄銅棒快削25ミリ	◆910	◆970	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	◆940	◆1000	貴金属(一般小口向け)			3C×2 131-134
四角棒	◆970	◆1030	白金(グラム)	◆4235		4C×2 176-180
鍛造用	◆950	◆1010	パラジウム(グラム)	◆10158		6C×2 250-256
ネーバル	◆1050	◆1110	金(グラム)	◆8391		7C×2 286-293
高力	◆1050	◆1110	銀(キログラム)	◆94160		合金鉄 5月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◆1310	◆1345	レアメタル輸入価格 5月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有 234
黄銅平角線ロール仕上	◆1510	◆1555	金属ケイ素(99.99%未満)	525		〃 その他 339.9
黄銅条1.5×100	◆1130	◆1180	モリブデン酸化物	3934		フェロシリコン55%以上 316
リン青銅板一般用1.0ミリ	2750	2940	タンタル	59294		フェロクロム4%以上炭素含有 303.6
〃 バネ用0.3ミリ	3030	3230	マグネシウム	651		フェロモリブデン純分60%以上 4001
リン青銅棒25ミリ	2840	3050	コバルト	10348		フェロバナジウム 4803
リン青銅線3ミリ	3240	3450	インジウム	29785		フェロニッケル33%未満 982.8
洋白板一般用1.0ミリ	3790	3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3950	4070				

減摩合金	7月1日改定	銅合金地金	7月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5330	BC 1種	1290
2種	5170	2種	1635
3種	5000	3種	1725
4種	4385	6種	1415
5種	4210	7種	1525
7種	1415	YBSC 3種	1135
8種	1215	LBC 3種	1665
9種	1045	PBC 2種	1750



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(7月13日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		42,000 ~ 44,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
山元建値			電気銅	1050(13)	金	7,645(13)		
() 実施日			電気鉛	333(8)	銀	84,900(13)		
			電気亜鉛	484(11)	錫(99.99%)	5,100(1)		
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値	
1 号 銅 線	◆974	◆972	電 気 銅	◆1013	◆1008	◆1015	◆1010	
2 号 銅 線	◆922	—	電 気 亜 鉛	456	450	456	450	
上 銅 (新 切)	◆945	◆937	蒸 留 亜 鉛	444	438	444	438	
雑 ナ ゲ ッ ト	◆795	◆799	再生ダイカスト亜鉛2種	373	367	373	367	
並 銅	◆877	◆866	再 生 亜 鉛 (98%)	326	320	326	320	
下 銅	◆858	◆839	電 気 鉛	306	303	306	303	
銅 削 粉	◆857	◆842	再 生 鉛 1 号	288	278	291	286	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	293	289	296	292	
新 切 黄 銅 セ バ	◆727	◆724	錫 1 号	3750	3700	3750	3700	
コ ー ベ ル	◆694	◆682	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900	
黄 銅 棒 地	◆678	◆670	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3050	3000	3050	3000	
黄 銅 削 粉	◆672	◆666	コ バ ル ト	◆10100	◆9800	◆10100	◆9800	
並 黄 銅	◆665	◆645	セ レ ニ ウ ム	3100	2900	3100	2900	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◆509	◆489	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◆608	◆591	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550	
黄 銅 鑄 物	◆670	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580	
山 送 り (55%)	375	—	アルミ地金 99.70 %	◆367	◆363	◆369	◆365	
上 青 銅 鑄 物	◆736	—	アルミ二次地金 99 %	335	330	335	330	
並 青 銅 鑄 物	◆734	◆712	〃 90 %	298	293	298	293	
上 青 銅 鑄 物 削 粉	◆729	—	アルミ二次合金ADC12	432	427	435	430	
並 青 銅 鑄 物 削 粉	◆719	◆700	鑄 物 用 C2BS	457	452	459	454	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◆954	青 銅 合 金 地 金 3 種	◆1595	◆1585	◆1610	◆1600	
〃 (鑄 物)	◆850	—	〃 6種	◆1305	◆1295	◆1300	◆1290	
リ ン 青 銅 削 粉	◆763	◆742	ハ ン ダ 錫 60 %	3555	3515	3575	3545	
新 切 洋 白 (電 子 材)	◆785	◆759	〃 50 %	3060	3010	3080	3050	
新 切 亜 鉛	221	221	〃 40 %	2630	2570	2585	2555	
ダ イ カ ス ト く ず	186	186	減 摩 合 金 2 種	5135	5105	5140	5110	
亜 鉛 ド ロ ス	164	175	〃 4 種	4355	4330	4360	4330	
上 鉛	144	142	〃 7 種	1395	1345	1395	1345	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	27	27	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		125	125	
活 字 鉛	129	126		〃 ダライ粉		110	110	
新 切 ア ル ミ 1 級	242	244		高耐食ステンレスSUS316	◆260	◆260		
新 切 サ ッ シ 1 級	242	242		耐熱ステンレスSUS310	◆465	◆465		
新 切 合 金 1 級	227	222		13クローム 新切		24	28	
機 械 鑄 物 1 級	150	155		ハイス 9種		220	220	
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	170						
合 金 削 粉 P	95	100						
込 ガ ラ P	90	92						
カ ン ・ バ ラ	170	161						



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2207